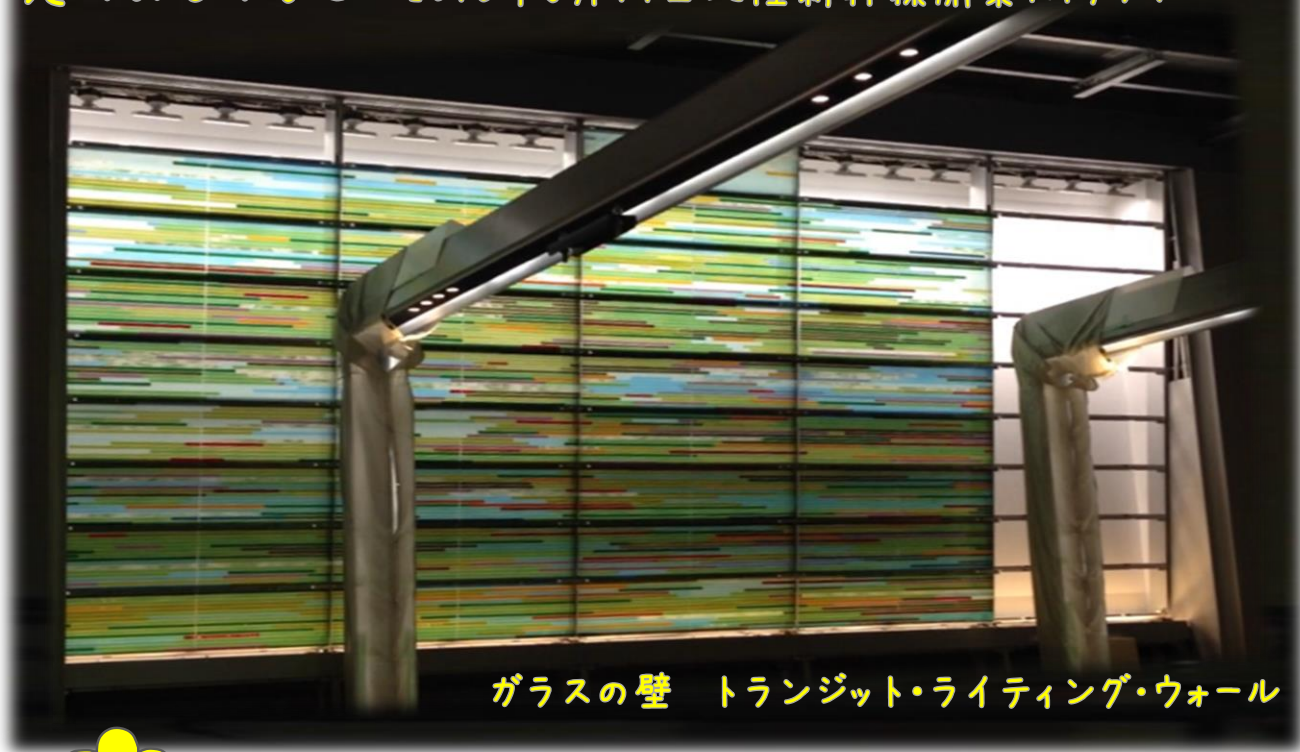


# 新栄だより vol.13

光のおもてなし 2015年3月14日北陸新幹線開業に向けて



ガラスの壁 トランジット・ライティング・ウォール

新幹線富山駅の高架下に入り入れる路面電車の新しい停留所の工事をさせて頂いております。停留所の壁には、富山の自然のイメージを取り入れたガラスの壁、34色のガラスを組み合わせてパネルを作り、そのパネル135枚を使用した「トランジット・ライティング・ウォール」が設置されます。

富山ガラス工場の創作工房ディレクター名田谷様が中心となり、さまざまな方の指示のもと、いかに美しく表現するか、調整段階に入っています。1つ1つのガラスに意味があり、県外からのお客様・地元の方々に改めて富山の良さを表現するため、精魂込めて工事にあたらせていただいております。

(工事部・高橋)



富山城とセントラム(右)  
東京-金沢間を走る北陸新幹線かがやき(左)

富山県民が待望していました北陸新幹線は、いよいよ平成27年3月14日に東京-金沢間が開通致します(東京-富山間は2時間8分で結ばれます)。当社は、新幹線関連工事として富山市の路面電車推進室様にご発注の富山駅新幹線高架下路面電車停留所壁面設置工事の照明工事を佐藤工業株式会社様から施工させて頂いております。

この工事は、富山市の「ガラスの街とやま」を県外のお客様にPRできる最高の場面となり、当社にとっても形が残る仕事で、気を配って施工させて頂いております。来年の新幹線開業の日を社員一同本当に楽しみにしております。

(営業企画部・小林)



立山連峰と新幹線の高架橋



立山町芦峯寺の木々



立山連峰と田園風景



雨晴海岸



常願寺川左岸の常西合口用水

# お客様紹介

## タワー111ビル ライトアップ事業

6月に、株式会社インテック創立30周年並びに、タワー111ビルの竣工20周年記念事業として行われたタワー111ビルライトアップ事業についてご紹介させていただきます。

富山駅北に富山のランドマークとしてそびえ立つ111ビルに、大・中・小 合計16台のLED照明を配置し、ビルの壁面と111ビルの特徴ともいえる屋上部をライトアップしました。今回使用した照明はカラーキネティクス社製のLED照明で、光の3原則である赤・緑・青を組み合わせることで1670万種類の色を表現することが可能な照明器具です。通常時にはインテックカラーである青色でビルをライトアップしていますが、15分毎に特別な演出を行っています。春夏秋冬ごとに変わる特別演出は、季節から連想するイメージカラーで111ビルを染めておりますので、季節の移り変わりと共に富山の名所となっていくことと思います。また、クリスマスや北陸新幹線の開通などの期間限定の演出も設定されております。日没から22時までの時間がライトアップされておりますので、季節ごとに一度は111ビル周辺にお出かけいただければ幸いです。

ご関係いただいた皆様に深く感謝を申し上げ、111ビルライトアップ事業のご報告とさせていただきます。  
(営業企画部・清水)



▲ 屋上での点灯試験調整の様子

今回の工事は、5月末～6月11日で施工を完了し、6月12日が点灯式となっていました。工事で最も気を遣ったことは建物壁面に付いている器具の交換です。高さ20mの場所にあり、取替工事を行う際は、屋上から吊り下げられるゴンドラに乗って行いました。ゴンドラに乗れる日も決まっており、雨・風でしたら使用できないという制限もありましたが、天候に恵まれ無事取替工事ができました。

ライトアップに使用されているプログラムシステムシートは、シーズン・イベントパターン・特殊パターンとタイマープログラムシートにより色彩が変化しますので、市民の皆様楽しんでいただけたらと思います。来年3月には新幹線も開通し、富山の名所としてインパクトあるライトアップになったと思います。今回、このような工事をさせていただきましたことを感謝致します。

(工事部・盛)



▲ 季節やイベントによって演出カラーが変化します

## 施工反省会 今回の現場はレーベン富山白銀町Ⅱ新築工事です

各現場の反省点や成功例を全員のものとして共に理解し、先輩らのアドバイスや後輩からの質疑応答を工事部・営業部で討議する施工反省会を開催しています。色んな議題が上がりましたが、発電機と避雷針に絞り込んで討議致しました。

### 発電機について

(状況) 設計図書は発電機切替盤内蔵タイプだったのに、提出承認図には切替装置が組み込まれていなかった



(是正) 急遽盤メーカーと打合せをして、切替装置を組み込んだものを作成、工期に間に合わせた(気が付かなければ、費用・工期でお客様に大変な迷惑がかかることだった)

### 避雷針について

(状況) 強風時は避雷針が揺れて、振動が建物に伝わる可能性がある。



(是正) 避雷針基礎アンカーは鉄柵にはとめない配慮をした。当たり前のことだが、施工時には特に気を配り、鉄筋に止めないように注意を払った。

私たちの電気工事は、色々な状況を考え、先手を打った対応や再確認の徹底が必要です。時間に余裕がない中でも、人任せにしないで自ら確認して、早期発見・予防処置につながる事を改めて認識しました。



▲ 施工反省会の様子



▲ 発電機搬入の様子



▲ 避雷針アンカー状況



▲ 避雷針設置状況

(工事部・中川、上沢)



# 改正省エネ基準の適合義務化について

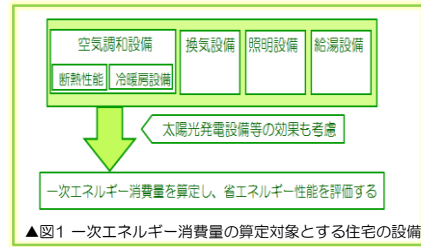


現代の家づくりで「省エネ」は重要テーマの1つです。東日本大震災以降、民生部門でのエネルギー消費量低減に対する社会的要請は高まっています。また、住む方にとっても光熱費削減というメリットがあるため、住宅の省エネ性能は進化してきています。平成25年10月1日に省エネ基準が13年ぶりに改正され(改正省エネ基準)、2020年からこの基準に適合させることが義務付けられましたのでお知らせ致します。

## ★改正省エネ基準とは?★

省エネ基準の対象が拡大した…従来の「建物の外皮の断熱性能(新計算方式)」に加えて、「一次エネルギー消費量」も加わりました(右図1参照)

「一次エネルギー消費量」…建物で使う電気やガスなどのエネルギーを作り出すのに必要なエネルギーを、熱量で表したものです。省エネ効果の大きい冷暖房をはじめ、換気・照明・給湯などの設備機器の性能から算出されます。太陽光パネルによる再生可能エネルギー発電機器の有無も評価に加えられます。



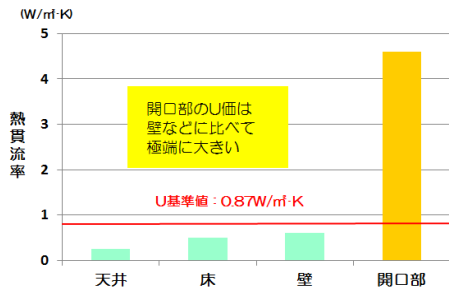
これからの家づくりは、設備機器を含めた住まい全体の省エネ性能を評価して決めることになります。エネルギー消費が見える化されていきます。

この流れの中では、ヒートポンプ機器の取付けは必須です。ヒートポンプでは使ったエネルギーの6倍の熱を生み出せます。電気生焚ヒーターの蓄熱式電気暖房機器や電気温水器などの導入は禁止となり、エコキュートやヒートポンプ式のアコン・床暖房・給湯器が新たな暖房機器となっていく予定です。

## ★日本の家と断熱 ポイントは窓★

「熱貫流率」(U値)という値があります。値が小さいほど熱を逃しにくいことを示しますが、日本の開口部(窓)のU値は、天井・床・壁に比べると極端に大きくなっています(下図2)。また開口部のU値を国別基準値と比較すると、日本は高いです(下表1)。U値が低い国では窓の割合が3重トリプル窓であるのに対し、日本では北海道ですら二重窓です。しかし省エネ基準の適合義務化を6年後に控え、U値が1の窓が登場したりと、メーカーや地域は照準を合わせてきており、今後も改良が期待できます。

住宅の省エネ基準をクリアし、省エネで快適な生活を送るには、建物の断熱性能と省エネ設備機器両方の向上が必要です。



	現行基準	次期基準
ノルウェー	1.2以下	1.2未満
ベルギー	1.2以下	1.2未満
ドイツ	1.3以下	1.0未満
スウェーデン	1.3以下	1.1以下
フィンランド	1.4以下	1.4未満
デンマーク	1.5以下	1.5未満
イタリア	2.0以下	-
英国	2.1以下	1.3未満
韓国(ソウル)	2.1以下	-
日本	2.33	-
韓国(プサン)	2.4以下	-
ロシア	2.5以下	1.0未満
中国(北京)	2.5以下	2.0以下
フランス	2.6以下	1.4未満
ポーランド	2.6以下	1.8以下
中国(上海)	3.2以下	2.8以下
スペイン	3.1以下	1.55未満

▲表1 窓の熱貫流率の国別基準値

(資料:テクノフォームパワテックジャパン)

(工事部・大山)

## 営業企画部 近況報告

最近、太陽光発電や風力発電など再生可能エネルギーが話題となっています。私共も、ここ1年で5件と、太陽光発電設備の施工をする機会が増えてきました。今年は、当部がメインとなって太陽光発電所(高圧)の接続検討・設備認定という申請業務を行いました。

接続検討とは、お客様の発電設備を電力会社の電力系統(配電線)に電氣的に接続する(=系統連系)ために、技術的な確認を行うことです。設備認定とは、売電するための設備が法令に定める要件に適合しているかを、経済産業局(国)に確認することです。売電するためには、この2つの手続きが必要となります。これらの申請には提出すべき資料が多く、日数も要するのに加え、初めて見るもの聞くことばかりで、発電設備メーカー及び電力会社にわからないことを確認しながら、何とか申請書類を作成することができました。

今回、当部で申請した太陽光発電所が、10月1日に発電稼働開始し、とてもうれしく思っています。

今回作成した書類をまとめ、マニュアル化して、今後自社で申請を行う際には役立てて助言できればと思います。

(営業企画部・伊藤)



▲広大な敷地に設置された太陽光発電パネル (Nix八尾ソーラーパワー様: パワコン出力1,260KW 無人ヘリにて撮影)

## 🌸 総務部 近況報告

3年に一度のISOの更新審査が9月に無事終わり、少しホッとしております。1999年に取得してから11月で15年経ちました。日々の仕事の中で、ミスが起きないように考え（予防処置）、もしミスが起きた時は、次に同じミスを起こさないように考え（是正処置）、書面に残し、関係者に周知徹底させる事により、お客様により満足してもらえるように仕事を進めております。また、年2回全社員及び新友会（協力会社）を対象とした資質向上研修会を実施し、資質の向上にも努めております。これからも皆様に「また当社に仕事をお願いしたい」と思ってもらえるように全社一丸となり頑張ります。



▲今回のテーマ  
「信用から信頼へ 信じ合える仲間づくり」



総務で育てている花です  
ランタナ・ロベリア・ノースポール・マリーゴールド

（総務部・酒井）

## 🌸 資材課 近況報告



現在資材課では11月の棚卸に向けて倉庫内の整理整頓や在庫状況の確認など棚卸の準備を行っております。棚卸は毎年6月と11月に行っており、棚卸資産を把握するため、実在庫と帳簿上の在庫数の確認をすることを目的として行っております。前回の棚卸では材料を覚えるのに必死で数えるのに時間が掛かり大変でしたが、今回の棚卸では材料を少しずつ覚えてきましたので、前回よりもスムーズに棚卸ができると思います。また、現場でよく使用する資材が適正数量あるかの確認もしております。もし緊急で使用する場合でも、すぐお客様のもとにお届けできるように、数量が不足していないか確認しております。現場から注文を受けた際に、在庫品で使用できるものがあれば速やかに対応できると思っておりますので、在庫品を正確に管理できる体制を整えていきたいです。

（資材課・松永）

ランタナ・サフィニア・メランポジウム・チェリーセージ



## 風船で作る エコなランプシェード

蛍光灯や白熱球に比べて熱を持ちにくいLEDランプの特性を生かして、和紙のランプシェードを作ります。お子様と一緒に作ると楽しいですよ。



① 障子紙をちぎり、膨らませた風船にボンドで貼り付ける。



② ①の上に和紙を貼っていく。



③ 1日乾燥させ、風船を割る



④ シェードの底部分を切って整え、補強に針金を入れて、ホチキスで止める。中にLEDライトを入れて、完成。



<材料>

- ・風船 ・和紙、障子紙
- ・木工用ボンド(水で溶く)
- ・刷毛 ・風船を置けるような器
- ・LEDライト ・針金など

我が家では、「真っ暗じゃ怖い!」という子ども部屋で活躍しています。

（総務部・清水）



## 社長よりご挨拶



晩秋の候、各位にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。当社の決算も間近となり、来期の業務計画を立案する時期となりました。1年の早さを痛感しています。建設業界は人手不足による人件費上昇と円安による資材関係の上昇が引き続き予測され、来期の収益状況は厳しくなると予想しています。さて、「新栄だより」の第13号を社員の手作りのなかで発刊できることになりました。「新栄だより」はお客様に当社の現状を少しでもご理解頂き、ご信頼頂くため社員が企画から編集・印刷まで担当して発刊しておりますので、ご一読頂ければ幸いです。また、各位からのご意見などありましたらお聞かせ下さい。

（代表取締役社長・清田）



## 発行元

### 株式会社新栄電設

〒930-0953 富山県富山市秋吉37-2 TEL: 076-491-5113 FAX: 076-491-5118

（編集・校正：小林・清水・伊藤・上沢・盛田・中川・高橋・酒井・清水(早)・大山・松永）（デザイン担当：西園）2014年12月1日発行